

# 奥尻町人事

平成30年2月1日付 ※新採用職員

たておか 館岡 洋典 (41歳) 地域政策課政策推進係主査

- 出身地 札幌市
- 趣味・特技 旅行(国内外※国外はアジア圏) 将棋(アマ1級)
- 抱負 奥尻町の発展に寄与できるよう頑張ります。 よろしくお願ひいたします!



かい なおき 甲斐 直紀 (30歳) 地域政策課商工観光係

- 出身地 札幌市
- 趣味・特技 ペットと遊ぶ・釣り・料理(肉料理が得意)
- 抱負 1日も早く奥尻町の皆様に馴染み、町の発展に貢献できるよう、精いっぱい頑張ります。 よろしくお願ひいたします。



## 奥尻高校野球部にメガホン寄贈!

1月15日、奥尻高校野球部に応援用メガホンが20個寄贈されました。贈り主は函館市在住の高山明洋さん(株富士サルベージ勤務)で、仕事柄奥尻での滞在が長く、自身も野球経験が豊富なことから、奥尻高校の応援にはいつも函館の球場まで駆けつけてくれていたそうです。受け取った野球部員は激励を受け、更なる活躍を誓い、大会での活躍が期待されます。



頑張れ奥高!

## 【野球】奥中から2選手 「檜山選抜」で3月全国の舞台へ!!

中学野球のKボール(軟式球と硬式球の中間球)大会において、檜山選抜チーム(監督:金子公也・18名)が結成され、昨年10月に道予選を勝ち抜き3月下旬神奈川県で開催される全国大会への出場が決定しています。

このチームに奥尻中学校から菊地祥太選手、小柳翔太郎選手(共に2年)がメンバー入り。2人は予選大会において内野手、また上位打線でフル出場しており、冬期練習にも一層熱を入れて励んでいます。

全国大会での「経験」と「結果」に期待したいと思います。



菊地くん(左) 小柳くん(右)

## 奥尻中学校が国保病院へ四輪歩行器を贈呈

2月8日、国保病院において奥尻中学校(松島甲校長・生徒53名)生徒会より「四輪歩行器」が贈呈されました。

同校では、地域のためのボランティア活動に積極的に取り組んでおり、4月には賽の河原のクリーンアップ作戦も行いました。そしてこの度、昨年度まで旧奥尻中学校・青苗中学校で行っていたアルミ缶などの「プルタブ回収運動」を終了し、四輪歩行器に交換しました。これまで、生徒や保護者、地域の方々のご協力、町内に設置した回収ボックスなどにより5年間で566kgものプルタブを回収しています。今回、贈呈された四輪歩行器はこの運動によるものです。

このプルタブ回収運動は、統合前の旧奥尻中学校から20年以上続く歴史のある取組みであり、過去平成24年度にも回収した700kgを車椅子に交換し、特別養護老人ホーム「おくしり荘」へ贈呈しています。

当日は、同校の生徒会役員4名の生徒が来院し、生徒会長の菊地祥太くん(2年)からの贈呈の言葉のあと、副会長の若林心音さん(2年)から前田看護師長に贈呈されました。

受け取った前田看護師長は「入院患者さんのために大切にに使わせていただきます。本当にありがとうございました。」と生徒達に感謝の気持ちを伝えるとともに、患者さんが早速真新しい歩行器を使っている様子に、その場にいた生徒や病院スタッフのうれしそうなお顔が心に残りました。

これまでプルタブ回収にご協力いただきました地域の皆様、本当にありがとうございました。

